



## ブルー＆グリーンプロジェクト

## 2022 年度 高田松原再生育樹祭を開催しました

高田松原再生に向けた植樹開始後、初の枝打ち作業を実施！

2022 年 5 月 9 日

一般財団法人ベターリビング

一般財団法人ベターリビング(理事長 井上俊之)では、CO<sub>2</sub>削減に有効な高効率ガス給湯・暖房機「エコジョーズ」、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」の普及にあわせて植樹活動の支援を行なう「ブルー＆グリーンプロジェクト」の一環として、NPO 法人高田松原を守る会とともに、4 月 23 日(土)に岩手県陸前高田市で「高田松原再生育樹祭」を開催しました。

当日は、ブルー＆グリーンプロジェクト参加企業などから約 60 名が参加し、守る会のメンバーやプロジェクトのイメージキャラクターである谷花音さんと一緒に、順調に成長する松の若木がさらに健康やかに伸びるように願いながら、植樹後初の枝打ち作業(下枝払い)にあたりました。

白砂青松の景勝地として知られた名勝・高田松原は、2011 年の大津波で約 7 万本あったとされる松が流失しましたが、防潮堤の外に新たに造成された植樹地には、2017 年からの 5 年間に約 4 万本(うち約 1 万本を当財団が寄贈)の松が植えられ、50 年後に美しい高田松原が再生することを願って、守る会を中心とした活動が続けられています。



<問い合わせ>住所:〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2

担当:住宅部品・関連事業推進本部 住宅部品企画部 堤 石神

電話:03-5211-0572

## 主催者及び来賓からのコメント



高田松原を守る会 鈴木 善久 理事長

## ＜高田松原を守る会 鈴木 善久 理事長＞

2017年に植樹した松苗は、2mを超す苗が増え、草刈りをする時に、松の枝が込み合って、人が入れない状態となってきました。本日の育樹祭では、参加者の皆様とともに、混み合う松の枝打ちを学びたい。将来名勝に相応しい高田松原になるのを目指して、これからも頑張ります。



ベターリビング 井上 俊之 理事長

## ＜ベターリビング 井上 俊之 理事長＞

3年ぶりに高田松原を訪れることができ、嬉しく、感慨深く思っています。2017年に植えた松苗の順調な生長を見て、「これが高田松原になるのだな」と、植樹をした時よりも確かな実感を得ることができました。今日は植樹後初めてとなる「枝打ち」に心を込めてあたらせていただきます。



陸前高田市 舟波 昭一 副市長

## ＜陸前高田市 舟波 昭一 副市長＞

東日本大震災から11年が経過し、この間、多くの方のご尽力によって高田松原が生まれ変わりました。高田松原の再生は陸前高田市民、高田松原に思いを寄せる全ての皆様の願いであり、心から感謝と敬意を表します。

高田松原が皆様の憩いの場となり、益々交流人口も拡大していくことを期待しています。

## ＜ブルー&amp;グリーンプロジェクト

## イメージキャラクター 谷 花音さん＞

皆さんと一緒に育樹祭に参加できることを感謝しています。

私が4年前に植えた松がすごく成長しているということを知って、とても嬉しかったです。以前のような高田松原に戻るにはまだまだ長い月日がかかると思いますが、皆様で植えた苗が順調に成長して、新しいそして素晴らしい高田松原へ発展していくことを心から願っていくとともに、私も見守り続けていきたいと思っています。



谷 花音さん



## 育樹祭の様子



2017 年度植樹地の視察



育樹祭式典でのお手入れ品(手鋸)贈呈

松保護士による枝打ちに関する講義  
(講師は松保護士・梅津勘一氏)

枝打ち作業の様子①



枝打ち作業の様子②(谷花音さん)



枝打ち作業の様子③(井上理事長)

＜問い合わせ＞住所: 〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2

担当: 住宅部品・関連事業推進本部 住宅部品企画部 堤 石神

電話: 03-5211-0572





枝打ち後の様子



(参考) 枝打ち前の様子(本年2月撮影)

### 【ブルー＆グリーンプロジェクト】

一般財団法人ベターリビングと日本ガス体エネルギー普及促進協議会が共催し、温室効果ガスの排出削減に資する活動として、ベターリビングが認定する高効率ガス給湯・暖房機(エコジョーズ)や家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)の普及に取り組むとともに、植樹活動の支援を行なう社会貢献活動です。ブルーはガスの炎を、グリーンは植樹により広がる木々の緑を表しています。

2006年6月、『ガスで森をつくる』をキャッチフレーズに、ベトナムで植樹活動をスタート。2016年までに390万本(約2,200ha)の植樹を行い、環境保全に加え、当地における林業の雇用創出、飲料水の確保などの効果をもたらすことができました。

2014年からは、東日本大震災で流失した『高田松原(岩手県陸前高田市)』の再生活動の支援を開始。現地のNPO法人高田松原を守る会への活動支援として、試験植栽や植樹で使用される約1万本の苗木の育成・提供や、次世代の松原の保育を担う人材育成等の支援を行ってきました。

